

お元気ですか

# 南 恵子

です

ニュースを読んでご意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

特別養護老人ホームの整備率 23区1の港区の施設を訪問

## 認知症であってもその人らしく

### 複合施設 ありすの杜 きのこ南麻布

港区は南麻布に高齢者の複合施設を建設しました。整備率は東京23区中1位。運営は新生寿会という社会福祉法人ですが、認知症高齢者を中心に受け入れています。8月9日に視察してきました。



認知症であっててもその人らしくを大切にケア

施設名『ありすの杜きのこ南麻布』（左の写真参照）は、特別養護老人ホーム（100名）、ケアハウス（48名）、グループホーム（18名）、認知症デイサービス（10名）、シヨール

トステイ（10名）という大規模な施設です。今年の春にオープンしたばかりです。道路の反対側には有栖川公園があり、環境のいいところです。

職員体制は2対1。多くの施設ではせいぜい2.5対1ですから頑張っているといえます。研修をしっかりと職員

教育に力を入れているといいます。「認知症であっててもその人らしく最後まで人として生きることをあきらめないケアをめざす」事を掲げてサービス展開していきます。利用者からすると大変重要な点です。

## 個室は人としての尊厳を守る上で必要な条件

この施設はすべて個室です。案内と説明をしてくれた総合施設長は、「4人部屋でずーっと暮らせますか？ 個室は当たり前です」と言い切ります。また、各部屋にはシャワーとトイレが設備されていますが、人手不足から紙おむつを

当てられたままで過ごしたり、入浴も裸でタオルをかけられて順番まで待たされたりという「異常」な対応はしないと断言しました。

特養でも要介護型のケアハウスでも、その方の部屋に設備されているトイレで排泄したり、シャワー入浴をすることが人間性を保てるいい条件だし、そういうサービスを大事

にしたいという説明でした。職員にとっては大変な部分もあると思いますが、大事なことは入所者の尊厳をどう守るかですから、頑張ってほしいと思います。

下の写真は、ケアハウスの共用スペースでくつろいでいる入居者の方たちです。奥にいる方は、ソファーに横になっています。



特別養護老人ホームもこのようになつていきます。施設内を視察したときはちょうど昼ごはん準備の時間だったので、入居者と一緒に食事の準備をしていました。

品川区では、八潮南特養（仮称）で個室（個室的しつらえ）を初めてつくります。国では個室の整備にしか補助金



をつけていません。利用料は高くなりますが、一人でフーッとできる時間は誰にでも必要です。共用スペースにきて話したり一緒に何かをするような働きかけこそ必要です。

生活・雇用・子そだて・教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523